

ビハール通信

vol. 32

【発行日】2013. 10



【発行者】社会福祉法人至心会

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路5-11-17

電話:06-6370-5501 FAX:06-6370-5503

e-mail: vihara-awaji@vihara-sisinkai.jp <<メールアドレスが変わりました>>

ホームページ: <http://vihara-sisinkai.jp/> <<準備中>>



夏まつい



今年もご家族さま、ボランティアの皆さまのご協力を得てお陰さまで無事に夏まつりを終えることができました。今年利用者さまにも浴衣を着て頂き、夏まつりを楽しんでもらおうと新しい試みをしました。実際にご家族さまやご利用者さまの喜ばれている姿をみて着て頂いて良かったと思います。もう一つの試みといえば、花御堂です。夏まつりの雰囲気により一層感じて頂こうと思い造ることに決めました。土台作りに悩み壊れそうな箇所を補強し、時間がかかる作業にとっても不安を感じていましたが、たくさんの蓮の花が準備されるにつれ頑張ることができ完成に至りました。その結果、盆踊りで花御堂が登場した時の皆さまの盛り上がりを見ることができて嬉しく思いました。

最後になりましたが皆さまのご協力があり迎えることができた夏まつりでした。本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

担当 佐藤 律子

第一部 お食事

今回の夏祭りメニューは

- 手鞠すし
- そうめん
- ラジオ焼き(すじコン)
- アメリカンドッグ(小)
- アイスクリーム(バニラ・ゆず・抹茶)
- ミルクせんべい
- くずきり(黒蜜)



おいしいとおかわりに行かれる方もたくさんおられました

第二部 ゲーム

3階のゲームコーナーでは、
輪投げ・的当て・魚釣り
ご家族さまやボランティアさんと一緒に行いました。
なかなかうまく釣れなかったり、
的に当たらなかったり、
悔しいと言われるも、
みなさん笑って
参加されていました。



盆踊り

夏まつりの最後は1階のサンガホールに皆さんが集まって一緒に盆踊りを行いました。
利用者みなさんも手拍子をしたり、一緒に踊ったりと楽しまれたご様子でした。

利用者の皆さんにも、太鼓を叩いていただいたのですが、皆さん上手に叩かれ、盆踊りを盛り上げてくださいました。

途中で休憩をはさみながら全部で9曲の踊りを利用者さま・ご家族さま・ボランティアさん・職員などが幾重にも輪を描いて踊らせて頂きました。



淡路公園のお花見や、お食事会などいろいろな行事に参加させていただいているボランティアです。この度は夏まつりに参加させて頂きありがとうございます。

紅白の幕色とりどりの提灯 魚釣りゲーム 輪投げ まつり気分も上々 輪投げが入った時に感動して頂き 私も飛び上がり喜びました。ご利用者さま、ご家族さま、ボランティア、職員の皆さまの心が一つになり 河内音頭 炭鉱節など輪なり手と手を取り合い音楽に合わせて 楽しいひとときでした。このような関係がいつまでも続きますように心より願います。

ちいきほらんていあ いづつせつこ
地域ボランティア 井筒節子

花御堂

今年は初めて職員が花御堂を作製させていただきました！

初めてのことで、当日はハプニングもありましたが、

「綺麗！」とみなさんに言っていただけで作りがいがありました！



お食事会 9月12日 (木)



毎年、社会福祉活動にご協力頂きありがとうございます。
今年からメンバーが代わり、手探り状態の実施でしたがあたたかく迎えて頂きありがとうございました。
利用者さまが楽しく食事をされ帰り際に「ありがとう」「美味しかった」と言ってくださり、すごく嬉しかったです。
来年もよろしくお願いします。

お好み焼き風月



敬老会 9月15日 (日)



ビハーラには多くのご長寿がいらっしゃり、毎年お祝いできる事を職員一同喜ばしく思っております。今年も 11 人もの皆さんがお祝いのお歳を迎えられました。今年はボランティアの方々による踊りを披露して頂き大変喜ばれておりました。昨年は百寿という素晴らしいお祝いが出来ましたが、今年お祝いさせて頂いた方々の百寿をビハーラでお祝いできる事を楽しみにしたいと思います。本当に皆さまおめでとうございます。

担当 おにし 大西 りょうすけ 亮輔



合同レクリエーション

今回は6月から8月に行われた合同レクリエーションについてお伝えします!



6月27日に施設の玄関外のエントランススペースにて、初めて流しそうめんを行いました。計画当初より天候が心配されており、当日は曇りではありましたが、なんとか屋外で行うことができました。そうめんは利用者さまも大好きであり、多くの利用者さまに参加して頂けました。流れてくるそうめんを上手に取られる方、なかなか取れずに頑張っておられる方、皆さまとても楽しんでおられました。職員と致しましても、楽しみながら食べる事の大切さを改めて実感し、また同時に、利用者さまの笑顔により、元気をたくさん頂きました。これからも職員一同、利用者さまが笑顔でいられるように頑張ってお参ります。

担当: ^{しぶたに} 洪谷 ^{まりこ} 麻里子



日頃から“夏といえば?”との質問に“スイカ”と返ってくる人が多いのを受け夏の風物詩でもあるスイカを使用しスイカ割り大会を企画・実行しました。当日、大きなスイカを目の前にし「大きいなー!」と歓声上がり「昔よく買ったわー」と仰る方もいました。そして、順番におひとりずつバットを持ちスイカを目がけて叩いて頂いたのですが前のめりになりながら必死に何度も叩かれる方や、一度で「アカン」と止められる方、「昔、よくやったわ」と懐かしがられる方もいらっしゃれば「こんな軽いバットじゃ割れん!」と仰る方・・・(確かに子供用の軽いバットを使用しました、すみません)なかなか割れなかったため最後は男性職員が木刀を使用し一発で無事に割れました。

感想はさまざまでしたが「楽しかった」と言ってもらえ、割ったスイカを3時のおやつに出すと「さっきのか!」と喜んで食べて頂きました。施設内ではなかなか四季を感じる事が少ない中で少しでも夏の雰囲気味わって頂けると嬉しく思います。

担当: ^{さかもと} 坂本 ^{ともこ} 朋子



7月24日に夏まつりに使って頂くオリジナルのうちわ作製を行いました。夏まつり当日のプログラムや食事メニューなどが書かれており、利用者さまは8月に行われる夏まつりにわくわくしながら取り組んで頂きました。作製は色を塗り、うちわの骨組に貼りつけるというものでした。計画当初は作製時間を40分程と予定していたのですが、利用者さまが熱心に色塗りに取り組み時間内に全員が完成せず終わってしまいました。初めはできないと色鉛筆に手を伸ばさなかった方も、近くの利用者さまと協力して色塗りをされている場面もみられ利用者さまには大変喜んでいただけたとおもいます。また、作製したうちわを持ってご自分で扇がれたり職員に暑いでしょと声をかけて扇いで下さるご利用者さまおられました。施設内は空調が効いており過ごしやすい環境ではありますが、一人ひとりの利用者さまに夏の暑さ等の季節感を感じて頂けたのではないかとおもいます。

担当: ^{よしだ} 吉田 ^{ゆきな} 優希菜

今後の予定

10月 運動会

12月 餅つき



☆入所のご相談は随時、受付しております。

☆ご見学も随時可能です。

<事前にご連絡いただけますと担当者が、ご案内させていただきます。>

お問い合わせ: ☎06-6370-5501

担当者: ^{おおにし} 大西 ^{ひらおか} 平岡(介護支援専門員)

^{かみや} 神谷(生活相談員)

